

市内企業の優れた技術力や製品、サービスを紹介します。



酒田工場 (平成27年10月竣工)



製造部 佐藤裕之(左)さん
池田良樹(右)さん

製品づくりに情熱を注いでいます。

新たに酒田へ立地しました

2020年の東京オリンピックを控え、首都圏での建設需要はますます高まっています。

当社は創業以来、首都圏でビルや商業施設などの建物に不可欠な給水給湯、冷却、消火、排水の管工事を専門的に行ってきたが、こうした需要に 대응するため、加工管の製造から建設現場への配送、取付施工までを一貫して行える体制を整えるべく、新たに酒田へ工場を建設しました。

一貫体制によるトータル配管企業へ

酒田工場では、ステンレス管を中心に、用途に応じた加工管を製作しています。従来溶接で行っていた工法を大幅に時間短縮できるフレアマシンや自動溶接機を導入するとともに、継手や溶接箇所を極力抑えた工法で市場競争力を強化しています。

品質の管理に重点を置く一方、従業員の技術、資格取得も積極的に支援しています。将来は首都圏だけでなく東北管内からの受注も視野に入れています。立ち上がったばかりのフレッシュな工場ですが、お客さまや地域の皆さまに「酒田にパイプ・ラインエンジニアリングあり！」と慕われる企業を目指していきます。

【企業の概要】

沿革 平成11年神奈川県横浜市にて創業、同年有限会社パイプ・ラインエンジニアリングを設立、平成14年株式会社に改組、平成18年東京都台東区に本社移転、平成27年酒田工場設立
 パイプ・ラインエンジニアリング株式会社
 商号 酒田工場
 資本金 3,000万円
 住所 酒田市京田四丁目8-2 ☎28-8825
 代表者 工場長 丸山 剛志
 従業員数 10人
 事業内容 建築用ステンレスパイプ等の加工と付属品の製造
 ホームページ <http://www.pipe-line.co.jp/index.html>



完成した加工管(直管)



TIG溶接作業

建設現場ですぐ組み上げられるよう、工場の段階で各パーツを作り込みます。

直径20mm程度の小口径管から400mmの大口径管まで幅広く取り扱っています。

酒田っ子 子育て講座

すくすく

89

できないことを叱るより、やってほしいことを伝えよう

東北公益文科大学教授
国眼眞理子 先生

お問い合わせ
子育て支援課 ども支援係
☎2655735

先日スーパーでこんな光景を目にしました。4、5歳くらいの子とお父さんです。ミカンやリンゴなどが並ぶ一角に、季節外れのイチゴがあったのです。その子はしきりに「買って!」とねだっています。「今はおいしくないからダメ」「おいしい、食べたい、買って!」「ダメ。ミカンにしよう」「イチゴじゃなきゃイヤだ」となかなか納得しません。

そんなとき手を焼いて「どうしていい子にしないの」「お店ではねだらないって約束しただろう」「そんなにわがままを言うなら、もう連れてこないよ」という言葉が口をついて出てしまうことがあるかもしれません。でも子どもは「いい子じゃない」「わがまま」「約束した」と言われても、どうすればよいのかわかりません。語気の強さや怒るお父さんやお母さんが怖いから、

その場では黙ったり、行為を止めたりしますが、また同じことを繰り返してしまいます。すると叱られてしまいます。叱る方の親も「叱ってばかりいるダメな親」と無力感に陥りがちになりますし、子どもも「親は怖い」になります。

こんなとき、子どもにやってほしいことを具体的に話してみよう。買い物に行く前に「お母さんが今日は買わないよって言ったから『買って、買って』って言わないでね」と。そしていつもは「買って」とせがむ子が、その日は言わなかったら、「今日は『買って』って言わなかったね。いい子だったね」と一言褒めてください。できないことを叱るより、やってほしいことを伝えていきましょう。